

消費者法制度のパラダイムシフトに関する専門調査会 開催実績（第7回まで）

回	日程	ヒアリング・プレゼン報告者	内容	関係テーマ
1	R5 12/27	—	専門調査会の運営・進め方について	
2	R6 1/31	カライスコス アントニオス 龍谷大学法学部教授〔民法、消費者法〕	諸外国（EU、アメリカ）の対応状況の参照と日本の法制度の特徴の再認識	1、2
		川和功子 同志社大学法学部教授〔民法、消費者法〕		
3	2/13	中川裕志 理化学研究所・革新 知能統合研究センター・チーム リーダー〔AI技術、人工知能〕	AI やデジタル技術をめぐる 状況と海外の政策等	2
		大屋雄裕委員 慶應義塾大学法 学部教授〔法哲学〕	消費者の脆弱性や客観的価値 実現の捉え方についての 法哲学からの視座	1①、②
4	3/8	高秀成 大阪大学大学院法学研 究科准教授〔民法〕	消費者の情報・データの扱 われ方とその捉え方	1③、2
		石井夏生利委員 中央大学国際 情報学部教授〔情報法〕	情報法分野からの視座	1③、2
5	4/19	滝澤紗矢子 東京大学法学部教 授〔経済法〕	競争法・競争政策分野から の視座	1、2
		山本龍彦オブザーバー 慶應義 塾大学大学院法務研究科教授 〔憲法〕	アテンションエコノミーの 課題・影響と対応の考え方	1③
6	5/24	室岡健志委員 大阪大学社会経 済研究所教授〔経済学〕	行動経済学・伝統的経済学 （ミクロ経済学・厚生経済 学）からの視座	1
		黒川博文 関西学院大学経済学 部准教授〔経済学〕		
		宮城島要 青山学院大学経済学 部教授〔経済学〕		
7	6/25	事務局（消費者の脆弱性に関連 した団体ヒアリングの結果）	当事者やその支援者の問題 意識や現場の実態等の把握	1①
		玉手慎太郎 学習院大学法学部 教授〔政治哲学、倫理学〕	個人の意思決定の捉え方、 消費者の脆弱性に配慮した	1①、②
		池田弘乃 山形大学人文学部教 授〔法哲学〕	社会の在り方（正義の倫理、 ケアの倫理）	